



9月の納税

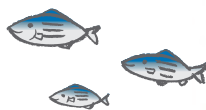
● 国保
● 固定資産税
● 後期高齢者医療保険料
● 第3期料

安心・便利な口座振替をご利用ください。
● お問い合わせ
本庁 税務課
☎ 43-2816

8月15日、入野の浜で行われた「シーサイドギャラリー2011夏」の盆踊り大会。飛び入り参加も入り乱れ、「鹿島一声浮立」で会場の盛り上がりは最高潮に！（関連記事2ページ）

9月号の主な内容

- P. 2 まちのできごと
- P. 4 あったかふれあいセンター
- P. 6 健康カレンダー
- P. 8 みんなでささえる国保会計
- P.11 黒潮町の文化財
- P.12 教育委員会だより
- P.14 役場からのお知らせ
- P.19 まちの掲示板
- P.22 いごっそうアクアスロン大会
- P.24 くろしおっ子をご紹介します！



わがまちデータ

● 人 口	12,920人	前月比 (26人減)
		【男6,078人 女6,842人】
● 世帯数	5,741世帯	
● 15歳未満の年少人口	1,243人 (比率9.6%)	【男637人 女606人】
● 65歳以上の高齢人口	4,482人 (比率34.6%)	【男1,769人 女2,713人】
● 人口のうごき		
増加 13人	出生4人 【男1人 女3人】	転入9人 【男7人 女2人】
減少 39人	死亡13人 【男4人 女9人】	転出26人 【男13人 女13人】

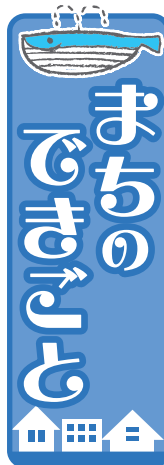
(2011(平成23)年7月31日現在)



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡多郡黒潮町入野2019番地1 (2011(平成23)年9月1日発行 印刷/(有)宿毛印刷)
TEL 0880-43-2111(代表) FAX 0880-43-2788
HPアドレス <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> ☐ somu@town.kuroshio.lg.jp

今年も暑かった！シーサイドギャラリー2011夏



4



2



1

写真1・2投げキッス大会でいろいろ釣れたよ。3気持ちもほぐれる砂浜ヨガ。4フラダンスのルアナと楽しい仲間たち。5にぎわう露店。6・7盆踊りには竜馬や弥太郎も参加。8夜空を彩る鮮やかな花火。



3



5



6



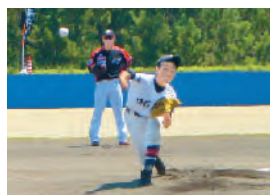
8



7

8月15日に行われた「シーサイドギャラリー2011夏」。町内外からたくさんのお客さんが訪れ、夏の1日を楽しみました。松原、浜、海に囲まれた会場の雰囲気や、花火大会がとてもよかったという嬉しい声も届いています。翌日の朝には、地元サーファーらが自主的に会場周辺のゴミ掃除を行ってくれました。祭りにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

敗れましたが、集まった観客は真夏の熱戦を楽しんでいました。



始球式は大方中野球部キャプテン道倉幸柊くん。

大方球場で高知FD公式戦

8月13日、黒潮町で初となる四国アイランドリーグプラスの公式戦が行われ、大方球場に親子連れなど425人が訪れました。この日は高知ファイティングドッグス(FD)と徳島インディゴソックスの対戦。結果は2-4でFDが敗れましたが、集まった観客は真夏の熱戦を楽しんでいました。



森秀一さんの歌で踊る「人の値打ち音頭」。

今年で10年あつまれ魂拓人



お披露目を兼ねたもちなげに、多くの住民が集まりました。

早咲に加工場ができました
8月6日、早咲に新設された「黒潮町地域特産品処理加工及び販売施設」の落成式が行われました。この施設は、黒潮町特産品開発推進協議会が指定管理者として運営し、黒潮町の特産品開発に取り組んでいきます。



「新校舎はきれいで嬉しい。木の感じがいい」と生徒にも好評。

佐賀中学校 新校舎が完成
昨年9月より建て替え工事を行っていた佐賀中学校が、6月末に完成しました。3階建ての校舎は、内装に県産材をふんだんに使用し、エレベーターも設置。夏休み初日に、全校生徒が自分の机やイスなどを運び入れ、真新しい教室に並べました。

この宿泊研修は、黒潮町に在住・勤務している方が一同に集い、人権に対する共通認識を深め、差別のない町をつくることを目的としています。



泊まり合い研修会 男性も参加
第39回「黒潮町泊まり合い人権教育研修会」が、7月30・31日に宿毛市・国民宿舎椰子で行われ、36人が参加しました。
昭和48年8月、高知県で初めての「婦人泊まり合い同和教育研修会」が大方町で始まり、翌年には佐賀町でも開始。先駆的な取り組みとして高い評価を受け、県内各地に広がりました。
今年度から、男性も参加できるようになり、中学校教師や役場職員のほか、町内にお勤めの方など6人の男性が出席。講演や体験発表のあと、少人数の班に分かれて、同和問題との出会いや、差別の現実について本音で語り合い、理解を深めました。



どこを狙えばよいかを考えて投球するのがカローリングの醍醐味です。

ニュースポーツ教室② 「カローリング」
老若男女問わず楽しめるニュースポーツ。7月は毎週火曜日に、体育指導委員の指導のもと、ニュースポーツ教室が大方中学校体育館にて行われました。
1週目は、体力測定、2週目以降は、「カローリング」を行いました。「カローリング」を氷上ではなく、体育館などフロアで行えるよう考案されたスポーツです。相手チームとローラーをポイントゾーン目がけて交互にぶつけ合いながら投球し、得点を競います。一喜一憂しながらわいわいと盛り上がりました。
9月・10月の開催予定は下記のとおりです。事前申し込み不要ですので当日気軽にお越しください。参加料無料です。
問 教育委員会生涯学習係
☎ 55-3190

ニュースポーツ教室 開催予定

	9月	10月
曜日	毎週火曜日	毎週火曜日
時間	午後 7時30分～9時	午後 7時30分～9時
場所	拳ノ川小学校 体育館	上川口小学校 運動場（雨天時体育館）
内容	チャンスボール	ノルディックウォーク



たくさんの方にご協力いただき、約4万円集まりました。

大方中「元氣会」が募金活動
大方中学校のピアサポーターグループ「元氣会」が、夏休み中に2日間、東日本大震災支援の募金活動を行いました。生徒たちは、道の駅とスーパーの2カ所に立ち、お客さんに募金を呼びかけました。
※ピアサポーターとは、支え合える仲間作りの取り組みです。

あったかふれあいセンター開設！

今年6月、拳ノ川に「黒潮町あったかふれあいセンターこぶし」がオープン。



あったかふれあいセンターとは、見守り・支え合いの地域づくりのため、子どもから高齢者まで誰もが気軽に

集い、生活支援サービスなどを受けることができる拠点として、高知県が整備を推進している事業です。

黒潮町では、黒潮町社会福祉協議会に事業を委託

し、今年6月1日に「黒潮町あったかふれあいセンターこぶし」を開設しました。

同センターは、3人の担当職員を配置し、サロン活動や外出支援（買い物・通院）を行っています。

取材に伺った日は、高齢者9人が参加。カラオケやおしゃべりを楽しんだ後、お昼にはみんなでテーブルを囲んでお弁当を食べました。「みんなでご飯を食べるとおいしい」「ひとりで家にいるより、友達と話したり、歌ったりするほうがいい」と、参加者はみんな笑顔。同級生と数十年ぶ



ランチタイム



カラオケ



七夕祭り

午後からは、4人の小学生が遊びに来ました。フリールームで宿題をしたり、食堂で一緒におやつを食べたり、世代を超えた交流が生まれていました。

同センターの7月の利用者数は、1日平均約7人。町内在住の方ならどなたでもご利用できますので、お気軽にお立ち寄りください。



黒潮町あったかふれあいセンターこぶし

▼日時 毎週月～金曜日、午前10時～午後3時

▼場所 黒潮町高齢者生活福祉センターこぶし 2階

▼参加費 無料

※予約希望者には昼食・創作活動用材料を有料で用意。

▼対象者 町内在住の方

※現地点ではモデル地域として、佐賀北部地域を中心地としています。

▼サロン活動メニュー

体操／手芸・創作活動／カラオケ／映画鑑賞／輪投げ大会など

問 黒潮町あったかふれあいセンターこぶし

☎ 55-7350

海の生き物たち

◆土佐湾で鯨の生態調査

黒潮町沖で見られる、ニタリクジラ、ハナゴンドウ、マイルカ。

(独)水産総合研究センター遠洋水産研究所は、国際的資源の持続的利用を実現するために調査と研究を行っており、毎年夏に黒潮町で土佐湾(高知県)沿岸性鯨類個体識別調査を実施しています。

今年も7月末の6日間、朝8時から午後5時まで足摺岬から宇佐にかけての土佐湾西部沿岸域の調査を行いました。大方遊漁船主会の協力により、漁船2隻で海に出ます。

調査の目的は、特にニタリクジラを対象に、移動、回遊、出現履歴などを追跡するための個体識別情報を集めることです。



まず、クジラ
の目撃情報を頼りに沖へ出て、双眼鏡や目視で水平線あたりを見つめます。クジラが水面へ出てくると、プロ

ー(潮吹き)が上がるので、それを探すのです。

ブローを見つけると、一目散にクジラのもとへ船を走らせませす。個体識別のためには、クジラの近くで写真撮影をする必要がありますが、クジラは、数分で再び海にもぐってしまうので、撮影チャンスはごくわずか。調査員の皆さんは、その短い時間で資料写真をばっちり撮影していました。



クジラの個体は、背びれや体の傷などで識別します。特徴のない個体は識別が難しいそうです。(砂浜美術館提供)

毎年調査を続けることで、同じ個体が毎年目撃されたり、一頭で泳いでいたのが翌年は親子連れで現れたり、クジラの生態を知ることがができます。今回の調査でも、複数のクジラの個体識別ができました。

◆中学生のホエールウォッチング

7月8日、大方中学校3年生の授業の一環として、ホエールウォッチングが実施されました。

この授業は、①地域の方々とのふれあい、②自然を大切にすることを育む、③ふるさとへの誇りを持たせる、を目的としたもので、授業を通して黒潮町の地域・自然・産業について学びます。

当日は晴天に恵まれ、波も比較的穏やかで、絶好のウォッチング日和となりました。



イルカを発見して歓声を上げる生徒たち。

入野漁港を出発して1時間半ほど、推定400〜500頭のマイルカの大群と遭遇しました。船上の生徒達は、イルカが海面から顔を出すたびに大歓声をあげ、人

懐っこいイルカに、みな笑顔が溢れていました。

残念ながらクジラに出会うことはできませんでしたが、黒潮町が誇る自然の雄大さ、生命の神秘さを肌で感じた一日となりました。

帰港後は、授業に協力していただいた砂浜美術館と船主会の方に感謝の意を述べて解散しました。

◆アカウミガメの卵がふ化

8月9日の朝、入野海岸のふ化場で、アカウミガメの卵がふ化しました。7月の台風で水浸しになったにもかかわらず無事にふ化した子ガメは、6月7日に産卵されたもの。知らせを聞いて駆けつけた子育てサークルの親子らが、子ガメをバケツで運び、波打ち際で放流しました。小さな手足を必死に動かして海へ向かう子ガメの姿は、力強く感動的でした。



朝日に向かって進む子ガメ。砂浜には帯状の足跡が。



大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

9月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
16日(金)	健康相談(ふれあいサロン)	田野浦集会所	10:00~12:00
21日(水)	健 康 相 談	伴太郎集会所	10:00~11:00
	健康相談(ふれあいサロン)	福堂集会所	9:30~12:00
22日(木)	特 定 健 診	土佐西南大規模公園体育館	※9:00~10:00
			※13:30~14:30
27日(火)	愛 育 相 談	大方くじら保育所	9:30~11:00
28日(水)	健康相談(ふれあいサロン)	上川口浦集会所	10:30~13:00
	健 康 相 談	大方橘川集会所	9:30~10:30
29日(木)	愛 育 相 談	南部保育所	9:30~11:00
30日(金)	愛 育 相 談	子育て支援センター(大方中央保育所)	10:00~11:00
10月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
5日(水)	特 定 健 診	田野浦集会所	※9:00~10:00
			※13:30~14:30
6日(木)	健康相談(ふれあいサロン)	有井川集会所	9:30~12:00
7日(金)	健康相談(ふれあいサロン)	鞭 旧東部保育所	9:30~12:00
		出口集会所	10:00~12:00
12日(水)	健康相談(ふれあいサロン)	蜷川健康支援センター	9:30~12:00

健康カレンダー

○お問い合わせ
本庁 健康福祉課 保健衛生係
☎43-2836(直通)
佐賀支所 地域住民課 保健センター
☎55-7373(直通)

9月中旬から10月中旬までの健康に関する行事予定です。変更となる場合もありますので、ご了承ください。

佐賀地域

9月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
26日(月)	佐 賀 愛 育 相 談	佐賀保育所	9:30~11:00
10月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
3日(月)	乳 児 健 診	総合センター	※13:30~14:00
11日(火)	佐賀ふれあいサロン	総合センター	10:00~15:00
12日(水)	ポ リ オ	総合センター	※13:30~14:00
13日(木)	市 野 瀬 健 康 相 談	市野瀬集会所	13:30~14:30

当直医療機関一覧表

※当直医は、変更になる場合がありますので、確認してから受診してください。

月	日	四万十市	宿 毛 市
9月	18日(第3日曜日)	四万十市民病院 ☎34-2126	川村内科クリニック ☎0880-66-2911
	19日(敬老の日)	佐々木整形外科 ☎34-7177	幡多けんみん病院 ☎0880-66-2222
	23日(秋分の日)	こいけクリニック ☎35-5112	聖ヶ丘病院 ☎0880-63-2146
	25日(第4日曜日)	幡多病院 ☎34-6211	沢田医院 ☎0880-63-2304
10月	2日(第1日曜日)	四万十市民病院 ☎34-2126	田村内科クリニック ☎0880-63-1668
	9日(第2日曜日)	さたけ小児科 ☎37-2255	筒井病院 ☎0880-66-0013
	10日(体育の日)	大野内科 ☎37-5281	奥谷整形外科 ☎0880-63-1202

献血バスがやってきます!!

今月は、黒潮町に献血バスがやってきます。気軽にできる身近なボランティアとして、献血にぜひご協力ください。



献血キャラクター

けんけつちゃん

日 時	時 間	実施場所
9月14日(水)	12:00~16:00	サンシャインポピー駐車場
9月15日(木)	9:30~12:30	総合センター(佐賀)
	14:15~16:00	明神水産(株)駐車場
9月16日(金)	9:30~12:30	保健福祉センター(大方)

○お問い合わせ 佐賀支所 地域住民課 保健センター
☎55-7373(直通)

アルコール依存症

飲酒運転による交通事故や、年間3万人を超える自殺者などの社会問題の背景に、アルコール依存症という病気の存在、影響が指摘されています。アルコール依存症という病気を知り、正しい対処をしましょう。

◆アルコール依存症とは

自分で飲酒のコントロールができなくなり、飲んではいけない時でも飲酒してしまい問題を起す病気です。

一度発症すると完全に治癒することはなく、再度お酒を飲むと、元の状態に戻ってしまいます。再発を防止するには、断酒（アルコールを断つ）以外に方法はありません。



◆アルコール依存症の症状

①身体的症状

長期間の飲酒生活でアルコールに対して身体が慣れてしまい、酔いを求めて飲酒量が増えていきます。やがて、アルコールが切れるとイライラと落ち着かなくなったり冷汗をかくたりする初期の禁断症状が現れ、手足の震え、幻視、幻聴といった症状へと進んでいきます。

②精神症状

アルコール依存症は「否認の病」と言われます。「自らの飲酒による問題を認めない」という心の動き、パターンのことです。この否認を繰り返すことにより、自己中心、現実逃避、利己主義というような傾向を強め、周囲の忠告を受け付けなくなります。結果として、「意思が弱い」「無責任」「だらしない」とか、本来の人格とは誤った認識をされることになります。ただし、否認の原因は単に本人の問題ではなく、アルコール依存症への社会的偏見が根底にあることを見逃してはいけません。

③社会的症状

生活の中心が飲酒で占められるため、仕事への影響や約束を守れないといった問題が現れ、社会的な信用を失います。このことがさらなる飲酒を呼び、状況は悪化の一途をたどります。家族との関係も悪化し、相談相手もなく孤立感を深めます。経済的にも借金問題を抱え込むような事態に進んでいきます。

◆アルコール依存症からの回復

家族や周囲の人が、本人への関わりを避けたり、自分たちで何とかしようと世話をしすぎることでは治療が遅くなりがちです。その結果、周囲のみんなが精神的に不安定になってしまうケースも数多くあります。

治療は、本人と家族が、今の状態を病気と認めることが大切です。

アルコール依存症ではないか？と感じたら、なるべく早く専門の医療機関に相談してください。

回復するには、さまざまな人の適切な協力が必要です。まず、専門の病院で心や体の適切な治療を受けましょう。断酒会などの自助

グループもあります。同じ立場の人たちと、自分の体験について話し合うことで自分の病気に気付いたり、お互いに励ましあうことができます。

◆社会全体の理解も必要です

アルコール依存症と言う病気は何年お酒を止めていても、一度飲んでしまうと元の状態に戻ってしまいます。一度病気になるとうと二度とお酒をコントロールしながら飲むことはできないという意味では、治らない病気かもしれません。

しかし、回復することはできます。周囲の人や関係機関の協力のもと、一日断酒を続けていけば、その人らしい生活をおくることができます。

そのためには、社会全体が「アルコール依存症は回復する病気だ」と理解することが大切です。

【問】 本庁健康福祉課保健衛生係

☎ 43-2836（直通）

佐賀支所地域住民課保健センター

☎ 55-7373（直通）

みんなでささえる 国保会計



～国保事業の状況について～

■今回は、黒潮町国保の加入者や1年間の医療費などの状況についてお知らせします。

【加入者について】

平成22年度末(平成23年3月31日)現在、黒潮町の人口13,008人のうち4,668人が黒潮町国保に加入しています。(前年度比187人の減少。)

国保に加入や脱退する場合がありますので、1年間の平均加入者は4,796人でした。

区 分	自己負担割合	人 数
小学校入学前の方	2割	127人
小学校入学後70歳未満の方	3割	3,846人
70歳以上75歳未満の方	1割(現役並み所得者は3割)	695人
合 計		4,668人

【医療費について】

入院や外来の診療費、薬の調剤費、コルセットを作ったときや柔道整復師の施術を受けたときの療養費など、医療にかかるすべての費用の合計を療養諸費(医療費)といいます。

黒潮町国保の1年間(平成22年度)の医療費は、約13億9,865万円でした。1カ月当たりに換算すると、平均約1億1,655万円。国保加入者1人当たりでは29万1,629円となります。平成21年度の医療費は約14億4,294万円でしたので、比較すると4,429万円少なくなっています。

高知県内34保険者の1人当たり医療費の順位は次のとおりです。(平成21年度事業報告書より)

順 位	保険者名	医 療 費
1	馬路村	54万9,175円
2	大川村	43万7,524円
3	大豊町	42万6,585円
4	北川村	41万7,144円
5	室戸市	39万5,923円
31	黒潮町	29万0,038円
34	四万十市	27万5,877円
平 均	高知県	33万4,887円

市町村国保と75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度の実績を合算した、国民1人当たり医療費の全国平均は、44万5千円でした。57万2千円の高知県は全国で最も高い結果となっています。

調査を行った厚生労働省は、「入院費用が高く、高齢者が多い地域ほど医療費も高くなる傾向がある」と分析しています。

黒潮町は31位で低い方に位置しています。最も高かった馬路村と最も低かった四万十市では約2倍の差があり、同じ県内でもバラつきがあることが分かります。

適度な運動やバランスのよい食生活などに心がけ、いつまでも健康で快適な生活をおくりましょう。

○お問い合わせ 【本 庁】健康福祉課 国保係 ☎43-2116(直通)
【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3111(直通)

《お詫びと訂正》8月号8ページの「みんなで支える国保会計」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【平成23年度】※改定後 表中 基礎分 平等割額 (誤)7,000円 → (正)17,000円



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ⑥ ●
住宅改修について

◆◆ 住宅改修費の支給について ◆◆

● 住宅改修とは ～お家で暮らすためのお手伝い～

介護が必要な状態となっても、「できる限り住み慣れた家で暮らしたい」と願う方も多いと思います。住まいの環境を整備（住宅改修）することで、不便さ・不自由さが解消されると、今まで「できない」ことが「できる」ようになり、心身の状態が改善することもあります。

住宅改修は要介護・要支援認定を受けられた方が自宅により自立した生活を送れるよう、手すりの取り付けや段差解消などの小規模な自宅の改修を行ったとき、一人当たり20万円を上限に、支給対象となる改修費用の9割を支給するサービスです。

● 自己負担分の支払いは選択できます

【償 還 払 い】住宅改修にかかった費用を、要介護（要支援）認定者が事業者（黒潮町）に全額支払い、後で黒潮町から支給対象額の9割を要介護（要支援）認定者に支払います。

【受領委任払い】住宅改修にかかった費用を、要介護（要支援）認定者が事業者（黒潮町）に1割支払い、残りの9割は利用者の委任に基づき、黒潮町から事業者（黒潮町）に支払います。

● 住宅改修は『事前申請』が必要です

支給を受ける場合、ケアマネジャーに相談し、住宅改修の工事をする前に理由書・見積書・見取り図・写真などの必要書類を添付して担当窓口（黒潮町）に申請し、改修内容の審査を受ける必要があります。

● 住宅改修費の支給対象となる住宅改修

	＜ 種 類 ＞	＜ 内 容 の 例 ＞
①	手すりの取り付け	廊下、階段、便所、浴室、玄関などへの手すりの取り付け
②	段差の解消	廊下、便所などの各室間の床の段差の解消 玄関から道路までの通路などの段差の解消
③	すべり防止のための床や通路面の材料の変更	畳から板製床材・ビニル床材などへ変更 浴室をすべりにくい床材へ変更 通路をすべりにくい舗装材へ変更
④	引き戸などへの扉の取り替え	開き戸を引き戸・折れ戸・アコーディオンカーテンなどに取り替え ドアノブの変更など
⑤	洋式便座などへの便器の取り替え	和式便器を洋式便器などへ取り替え
⑥	その他①から⑤の改修に伴って必要となる工事	手すり取り付けのための壁の下地補強 便器の取り替えに伴う給排水設備工事（水洗化に係る工事は除く）など

※上記以外の住宅改修や新築などは対象外です。改修できる住宅は、介護保険証の住所地に限り（黒潮町）ます。

介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を！～

【お問い合わせ】 本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116（直通）

認知症の家族を介護する方へ

介護に疲れていませんか…。
一人だけで悩まないで
地域包括支援センターへご相談ください。

【お問い合わせ】

黒潮町地域包括支援センター
《保健福祉センター内》
☎43-2240（直通）



津波に備えるために 揺れに備える

東日本大震災は、主に津波による被害が甚大となった超広域災害でした。来たるべき南海地震でも、津波による被害は十分考えておかなくてはなりません。

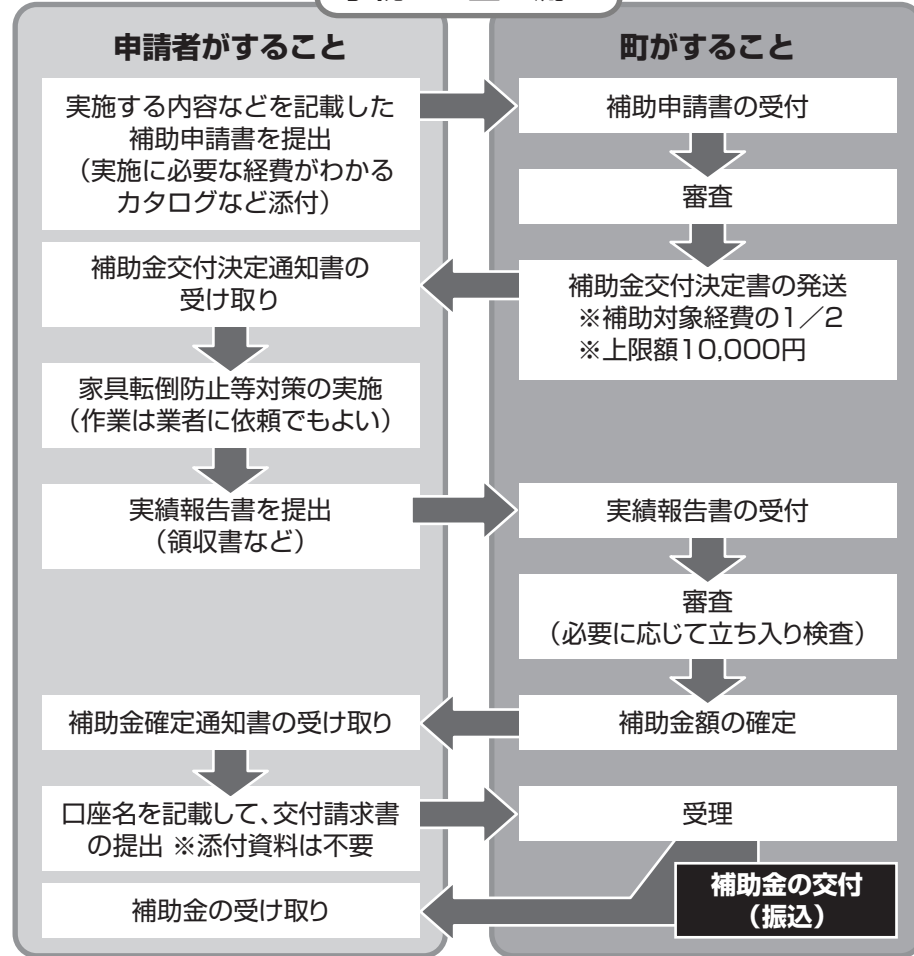
津波に備えてすぐに逃げるためには、大きな地震が起こった時に、どれだけ対策できているかが重要です。「タンスが倒れてきて足をさ

黒潮町家具転倒防止等対策費補助金交付事業のあらまし

地震発生時における家具の転倒や、ガラスの飛散による被害を軽減するため、対策を講じる方に対して補助金を交付することにより、減災対策につなげるものとします。補助対象者は町内に住所を有する方です。

自ら居住する住宅の家具の転倒を防止するための器具およびガラス飛散防止フィルムの購入費ならびにこれらの設置に要する費用を対象経費とします。補助金額は補助対象経費の1/2（ただし100円未満の端数を切り捨てた額）で、上限は10,000円です。※申請は1世帯1回限り。

手続きの主な流れ



消防車両を売却します

黒潮町消防団では、新しい消防車両の納入を受け、旧車両を入札により売却します。詳細については、各地区でチラシを回覧しますので、そちらをご覧ください。



まれた」とか、「ガラスが割れて飛散した破片を踏んで怪我をした」というような状態になつては、素早く避難することはできません。地震はいつ起こるかわかりません。今一度、家の中で危険な箇所はないかチェックしてみてください。津波に備えるために、まずは揺れに備えましょう。家の中で危険な箇所があった場合、黒潮町では、家具転倒防止対策などに上記の補助金を設けています。ご利用になる際は、左記までお問い合わせください。

『佐賀城址』

佐賀城址は、佐賀港近くの城山頂上にあり、旧佐賀町では最大規模の城跡で、山下一円を眺望することができます。

開墾されて不明瞭ではありませんが、詰、二の段、三の段、四の段、五の段、堀切一条、豎堀二条が残存しています。

※昭和48(1973)年、佐賀町文化財に指定。



佐賀城址

■佐賀城の歴史

佐賀城は、伊与木城築城後、佐賀安森山上に新築されたもので、その年号は明らかではありません。

始めは伊与木城主が佐賀城を監督していたという古老の言い伝えがあります。また、土佐国古城略史にも、「佐賀城市街の東海岸に在り、城主光富権之介、采邑五百石、按ずるに或る書に旧伊与木弥平次之に居れりと言う、天正年間栗本城陥り、一条家亡ぶるに及んで元親に降る。元親権之介に佐賀城を与う」とあり、伊与木城主が佐賀城主を兼ねていたことは事実と思われる。

■佐賀城主(光富家)

佐賀城主は、天正3(1575)年、幡多郡の諸将がことごとく元親に下り、山城城主であった権之介が佐賀城主となつてからは、権之介の父次郎兵衛も佐賀に住み、天正地検帳によれば、土地5町5反を給されていた、という記録から、天正年間の早い時期から、慶長6(1601)年山内家に城を明け渡すまでの間、城主として在籍していたものと思われます。



城山から横浜方面を望む

■光富家

城主・光富家は、長宗我部家から分かれたものです。長宗我部の本姓は奏はたといひ、約1600余年前、奏の始皇帝6代の孫功満王こうまんおうが来朝し、仲哀天皇から奏姓をいただいたことに始まっています。

それから15代奏河勝はたのかわかつは聖徳太子を助けて成功し、河勝から25代新中納言信濃守能俊が土佐国司となり、任期満了後も土佐にとどまり、長岡長宗我部郷(現)を領地として所有したのが、長宗我部の始めといわれています。

能俊から13代兼綱の弟・能忠が光富姓を名乗ったのが、光富の始祖です。

土佐国古城略史によると、佐賀城主・光富権之介は豪勇の士でありました。

天正14年九州戸次川の戦いでは大功を立てましたが、身体には重傷を負いました。

その後も、豊臣秀吉の朝鮮との戦い(文禄の役)には元親軍に加わり、伊与木弥平次、坂本六兵衛らと共に朝鮮に出陣し、各地に転戦して功を立て、ことに湍川城攻撃せいせんには拔群の功を立て、元親に軍中第一の功績と激賞されました。しかし権之介はこの戦いで重傷を負い、元親の命によって内地帰還の途中、朝鮮忠徳島で死亡しました。

権之介戦死後は、その子・弥吉郎が佐賀城主となりました。

なお、光富家は歴代ほとんどが権之介を襲名しました。

○お問い合わせ

教育委員会文化振興係
(大方あかつき館内)

☎ 43-2110(直通)



拳ノ川小学校

『生きる力と自主性・主体性の育成』

校長 文野 友喜

【はじめに】

黒潮町教育委員会より、今年度から再び2年間（文部科学省指定を入れて7年目）の「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」の指定を受け、保護者・地域住民に学校運営に参画していただき、学校・家庭・地域が一体となったよりよい教育の実現と、地域に信頼される開かれた学校づくりをめざして取り組みを進めています。

【学校教育目標】

『確かな学力を備え、豊かな心を持ち、体力に富み、主体的に活動する拳のこども』
重点目標として、「児童の自主性・主体性の育成」に取り組んでいます。

【学力の向上】

◆校内研修の充実
研究主題を「生き生きと取

り組み、ともに学ぶ子どもを育てる」聞くことを大切にしながら表現し合う授業づくりを通して」とし、全教員が授業公開を行っています。併せて積極的に外部講師を招へいし、教材研究ならびに授業研究を行い、「めあて」「学び合い」「まとめ」を重視した本校の授業スタンダードに沿った複式授業の研究を進めています。何よりも日々の授業を大切にし、積み上げていくことが学力の定着を図ることにつながると考えて取り組んでいます。

◆学力の定着・向上

基礎基本の確実な定着をめざした「基礎学力タイム（読書・計算・漢字の各10分間）」を校時表に位置づけて取り組んでいます。さらに、今年度は30分間の「パーフェクトタイム」を設け、全校児童を3教室に分けて異学年での計算プリント学習を行っています。また「こぶしの時間」では、プリントを中心とした習熟、発展、活用の問題などにも取り組み、学力の定着・向上を図っています。

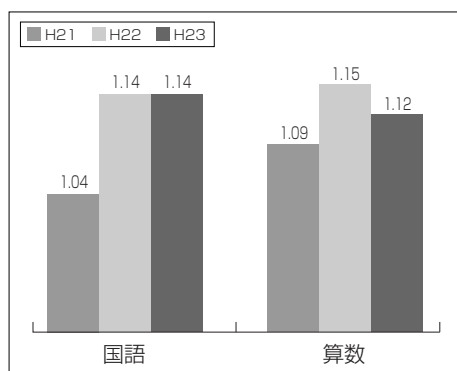
◆読書の充実

読書は、全ての学力の基礎

となるものと押さえ、本校では、毎朝10分間の朝読書に取り組んでいます。また、家庭での20分間読書をPTAの取り組みとして3年前から行っています。さらに、一昨年度からは読書環境づくりの一環として、教職員や児童による読み聞かせにも取り組んでいます。その成果は、児童の図書利用度や読書量の増加にも見られています。

◆学力調査の活用

左のグラフは、ここ3年間の標準学力調査の全校期待正答率通過率の結果です。



今後は、学年ごとの課題を明確にし、課題に関わる単元の授業公開を行うなど、課題解決を図るとともに基本的な生活習慣の確立なども含め、日々

の取り組みの充実を図りながら改善に努めていきます。

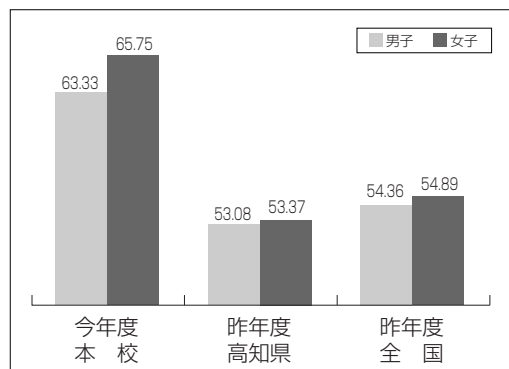
【豊かな心の育成】

人権教育や道徳教育を中心として、自然や人とのかわりを通して、自らを律し人と協調し、人を思いやる心や感動する心、生命や人権を尊重する心、正義感や公正さを重んじる心などを育み、自己肯定感や自尊心を高めていくために、綴り方集会やコミュニティ活動などの取り組みを進めています。

【体力の向上】

◆体力・運動能力調査結果

左のグラフは、今年度実施した5年生男子3名、女子4名の体力・運動能力調査の平均総合得点の結果です。



今後も「朝マラソン」や体育の時間の「5分間体力アップ運動」などに取り組み、さらに体力・運動能力の向上を図ります。

【コミュニティ活動】

計画の段階から保護者や地域の方が参画し、拳ノ川小学校ならではの豊かな教育活動や体験活動の創造をめざし、
★自然・環境コミュニティ
★健康・福祉コミュニティ
★学び・文化コミュニティ
の3つのコミュニティ委員会の組織しています。地域の人材活用や教材化を図りながら、年間を通して学校・地域・保護者が一体となった「準備から後始末まで一連の活動」を合言葉にコミュニティ活動を行っています。



ウナギはえなわ漁の体験

三浦小学校

『豊かさたくましさをもち
活力のある児童の育成』

校長 田邊 誠郎

【はじめに】

本校は1年生9人、2年生8人、3年生11人、4年生5人、5年生13人、6年生7人、つくし学級1人の児童数54人、7学級編制の学校です。

【学校教育目標】

人権尊重を基盤に、自ら学び豊かさたくましさを持つ子どもを育てる。

知豊かな学力を持つ子ども
徳豊かな人間性のある子ども
体たくましい心と体を持つ子ども

【校内研究について】

研究主題

「主体的な学習活動をめざして、よく聞き、よく考え、ゆたかに表現する力を育てる。」
全国的に国語力に課題があることが報じられています。

本校でも学習の基礎である、聞く力・書く力・発表する力に取り組んできており、児童朝礼での発表や学習発表会などでその成果も表れてきてい

ます。

しかし、学力テストの結果から、読む能力や書く能力に課題があることが判明しています。

そこで、説明文を中心に、国語力の向上に取り組むことが必要と考えられます。

算数科においては、数学的な考えや図形・数量関係などに課題も見られますが、基礎タイムやがんばりっ子（基礎学力定着の時間）での取り組みによりスキルの向上が見られます。

教科を中心にしながら、信頼しあえる生活集団や学びあう学習集団づくりも学級・学校経営の中で構築することが大切と考えます。

◆具体的な取組

- ①児童に分かる授業の工夫と改善を行っていく。
- ②支え励まし合える学習集団を育てる。
- ③家庭学習の充実と定着を図る。
家庭学習の手引きを活用
低学年 30分以上
中学年 45分以上
高学年 60分以上
を目標に努力していく。
- ④国語力の育成

読み取る力の育成

聞く力の育成
書く力の育成

発表（表現）する力の育成
以上の4項目について具体的な指導を行っていく。

⑤学習の到達目標を設定して指導を行う。

算数・国語定着8・9割を目標に徹底指導を行っていく。
⑥がんばりっ子基礎タイムの実施
朝読書を15分間実施し習慣化していく。

5校時前10分間算数の基礎スキルの実施で定着を図る。

⑦学力検査の分析と活用

◆こころの教育

- ①道徳教育の推進
 - ②人権教育の推進
 - ③読書の推進
 - ④正しいことばづかいの推進
 - ⑤生活集団づくりの推進
 - ⑥特別支援教育の推進
- ◆基本的な生活習慣の育成
- ①すすんで返事・あいさつ・お礼の推進
 - ②心をこめて掃除や作業を行う。
 - ③早ね・早起き・朝ごはんの推進
- ◆豊かな体験活動と交流学習の推進
- ①人・事・物・産業・文化などと

の出会いやふれあい活動

②総合的な学習時間の活用
【学力について】

今年度の標準学力検査では、国語・算数とも全国平均・期待正答率にほぼ達成しています。

		2年	3年	4年	5年	6年
国語	本校	91	88	84	70	73
	全国平均	84	75	69	70	69
	期待正答	81	76	71	68	70
算数	本校	96	92	82	71	83
	全国平均	89	79	74	75	74
	期待正答	81	73	69	71	71

【開かれた学校づくり】

学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たしながら相互に連携し、地域ぐるみで子どもたちの教育に取り組む

ことを目的に、「三浦の子どもを育てる会」を設立し活動を行っています。

5月に総会を行い、3月にまとめの会を実施します。

12月に世代間交流（昔遊び・地域の食材を生かした料理など）を地域の方と共に行います。

その他、月の1日は保護者が交通安全指導を行い、10日・20日は職員で行います。地域の方々と協力してくれています。この3日間は集団徒歩通学を行っており、全員がそろってから登校してきます。

また、児童会が中心になり月の5日と15日は2箇所でありさつ運動を行っています。そして、学校に來ると職員室にあいさつをして学級へと移動しています。

このようなさまざまな取り組みが地域を元気づけ、心豊かで明るいあいさつのできる児童に育っていく役割を担ってくれているのではないかと考えます。



ねんきんコーナー

届け出をお忘れなく

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の未届けや保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、お住まいの市町村役場または年金事務所へお問い合わせください。(20歳前に就職して厚生年金などに加入中の方は、加入手続きは不要です。)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、お住まいの市町村役場で国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

こんなときには届け出が必要です ～20歳から60歳未満の方～

国民年金の届け出は加入する時だけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。

届け出が必要なとき	異動の内容	持参するもの	届出先
20歳になったとき (厚生年金や共済年金加入者を除く。)	第1号被保険者になります。	●印鑑 (本人自署の場合は不要)	お住まいの市町村役場
退職したとき (厚生年金や共済年金加入者)	第2号被保険者から第1号被保険者になります。(第3号被保険者に該当する場合を除く。)	●印鑑 (本人自署の場合は不要)	
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を辞めたとき	第3号被保険者から第1号被保険者になります。	●年金手帳	

■第1号被保険者…国民年金加入者

■第2号被保険者…厚生年金や共済年金加入者

■第3号被保険者…第2号被保険者の扶養対象配偶者(国民年金加入者)

国民年金保険料の納付は

口座振替がおトクです

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に引き落とさせていただくことにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。



付加保険料の納付もおすすめ

月額400円の付加保険料を納付すると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加わります。付加年金は「2000円×納付月数」で計算されます。2年以上受給すると、支払った付加保険料以上の付加年金が受け取れますので、お得です。付加保険料の納付のお申し込みは、市町村役場または年金事務所へお願いします。後日、年金事務所から納付書をお送りします。

なお、付加保険料の納付は、お申込みいただいた月分からとなり、定額保険料(月額1万5020円)を納付していただくことが条件となります。また、国民年金基金に加入されている方は、付加保険料を納付していただくことはできません。

問 黒潮町役場本庁住民課

住基戸籍係

☎ 43-2800(直通)

佐賀支所地域住民課

総合窓口第2係

☎ 55-3701(直通)

日本年金機構 幡多年金事務所

☎ 34-1616

住民票の閲覧状況を公表します

黒潮町における平成22年4月1日から平成23年3月31日までの間の、住民基本台帳法に基づいた閲覧状況を公表します。

なお、閲覧できる場合は次の事項に限られています。

1. 国または地方公共団体の機関が法令で定める業務を遂行するために必要な場合

2. 次の①～③の活動を行うために閲覧することが必要である旨の申出があり、市町村長がその申出を認めた場合

①統計調査、世論調査、学術研究その他の調査研究のうち、公益性が高いと認めるもの

②公共的な団体が行う地域住民の福祉の向上に寄与する活動のうち、公益性が高いと認めるもの

③営利以外の目的で行う居住関係の確認のうち、訴訟の提起その他の特別の事情

による居住関係の確認として市町村長が定めるもの



黒潮町住民基本台帳の閲覧状況 <平成22年4月1日～平成23年3月31日>

住民基本台帳の閲覧状況については、住民基本台帳法において、毎年少なくとも1回は公表することと定められています。

請求をした機関の名称 (または申出人の氏名)	請求の事由の概要 (利用目的の概要)	閲覧の年月日	閲覧に係る住民の範囲
熊野浦区長 渡邊茂光	地域の防災活動に必要な地区の世帯構成の確認(救護活動のための住民状況の把握)	平成22年6月14日	熊野浦地区の方
(株)西日本科学技術研究所 代表取締役 福留脩文	国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所から委託を受けたアンケート調査のための対象者抽出	平成22年6月18日	大方地域の283世帯
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博 NHK放送文化研究所 世論調査部 部長 塩田幸司	デジタル放送に関する調査の対象者抽出	平成22年7月23日	入野地区の平成6年12月31日生まれまでの方のうち12人
高知県幡多福祉保健 所長 和泉禎祐	平成22年乳幼児身体発育調査	平成22年9月1日	鈴地区の方
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博 日本銀行 情報サービス局 局長 大川昌利	「生活意識に関するアンケート調査」(第44回)の対象者抽出	平成22年9月8日	佐賀地区の平成2年10月31日生まれまでの方のうち15人
錦野区長 森 治史	地域の自治活動の一環としての敬老会祝事	平成22年9月8日	錦野地区の平成22年12月31日現在で満70歳以上の方
早咲区長 宮川徳光	地域の自治活動の一環としての新成人名簿作成資料	平成22年12月17日	早咲地区の平成3年4月2日から平成4年4月1日までの間に生まれた方
錦野区長 森 治史	地域の自治活動の一環としての厄入り抜け祝事	平成23年1月14日	錦野地区の平成22年12月31日現在で満70歳以上の方
自衛隊高知地方協力本部 本部長 杉本嘉章	自衛官募集事務に関する適齢者情報の取得	平成23年1月21日	町内の平成5年4月2日から平成6年4月1日までの間に生まれた方

【お問い合わせ】 本庁 住民課 住基戸籍係

佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係

☎43-2800(直通)

☎55-3701(直通)

じんけんだより

問 本庁住民課 人権啓発係

☎ 43-2800

まちの人権擁護委員 交代のお知らせ

町内の人権擁護委員7人は5月号でお知らせしましたが、このうち、大石正幸さんが6月末日で任期満了となり、新たに矢野智子さんが7月1日に就任しました。



やの ちえこ
矢野 智子
拳ノ川
☎ 55-7149

「特設人権相談、行政相談、心配ごと・困りごと相談所」や個別相談などで、あなたの悩みや相談をお受けします。

人権擁護委員とは？

人権擁護委員は、市町村（特別区を含む。）の区域で人権擁護活動を行う、法務大臣から委嘱された民間の人たちです。この制度は、地域住民の中から人格見識の優れた人々を選び、その協力を得て、国民の日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していくという考えから設けられたもので、諸外国にその例を見ないものです。

人権擁護委員は、人権擁護について理解のある様々な分野から選ばれ、2010年4月1日現在、全国で約1万4000名（うち女性委員が約5900名）の方が法務局・地方事務所の職員とともに、人権侵害事件の調査処理、人権相談、人権啓発活動などを行っています。

人権啓発映画のテレビ放送
「あの空の向こうに」

この映画は、気軽に携帯電話やインターネットを使うことが日常化した中、自分自身の生活を振り返り、私たちの生き方を考えるきっかけとなる作品です。

○日時 9月18日（日）

午後4時25分～5時10分

○放送局 高知放送

絆の再生を！
ふれあい人権・同和教育学習会

差別のない明るい地域社会を目指し、「2011年度ふれあい人権・同和教育学習会」を、多様な講師を招き次のとおり開催します。

この学習会は、旧横浜地区人権・同和教育学習会から発展的に名称を変更し実施するものです。

人権文化を育み、心豊かな時間を過ごしてみませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆第1回

日時 9月9日（金）午後7時30分

場所 佐賀町民館

内容 講演「部落と私」

講師

新大阪人権協会 表西弘子さん

◆第2回

日時 10月14日（金）午後7時30分

場所 総合センター（佐賀）

内容 トーク&コンサート

「ありがとうのち」

シンガーソングライター

李政美さん

◆第3回

日時 11月4日（金）午後7時

平成23年度 戦没者遺児
慰霊友好事業の参加者募集

（財）日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として、父などの戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

◆費用 参加費として10万円

◆日程

詳細は、（財）日本遺族会事務局
（☎ 03-3261-5521）までお問い合わせください。

◆申し込み先

締切日までに、高知県遺族会（☎ 088-884-8700）へお申し込みください。

場所 佐賀町民館
内容 講演「出会いと表現」
講師

「止揚の会」事務局 大湾昇さん
問 佐賀町民館

☎ 55-2108（直通）

◆訪問予定地域（申込締切日）

① ボルネオ・マレー半島

（9月5日）

② 西部ニューギニア（一次）

（9月15日）

③ ミヤンマー（二次）（9月26日）

④ ソロモン諸島（10月11日）

⑤ マリアナ諸島（12月1日）

⑥ 西部ニューギニア（二次）

（12月15日）

⑦ 東部ニューギニア（二次）

（12月22日）

⑧ トラック諸島（12月26日）

⑨ パラオ諸島（12月26日）

⑩ フィリピン（二次）

（平成24年1月16日）

⑪ ミヤンマー・インド（二次）

（1月27日）

⑫ 中国・バシー海峡（2月6日）

問 本庁健康福祉課 福祉係

☎ 43-2116（直通）



子犬の譲渡会

開催日 9月28日（水）

場所 中村小動物管理センター

（四万十市古津賀）

受付時間など

◆子犬を譲りたい人

9時30分～10時

◆子犬を飼いたい人

10時～10時10分

◆譲渡犬の決定

10時10分～10時20分

※希望者が重複する場合は抽選となります。

◆子犬の飼養前講習会

10時20分～11時

◆子犬の譲り渡し

11時～

○子犬を譲りたい方

必ず事前に幡多保健所へ連絡し、

当日は印鑑を持ってきてください。

○子犬を飼いたい方

当日は、必ず印鑑と子犬を入れる

箱を持ってきてください。

※譲渡できる子犬がない場合は、

中止にすることがあります。

問 幡多保健所衛生環境課

☎ 34-5119（直通）

犬の登録など手続きについて

狂犬病予防法により義務づけられて

いる項目

◆登録

生後91日以上の犬は市町村への

登録が義務づけられています。

◆死亡

登録市町村への届け出が必要で

す。

◆転入・転出

転入先の市町村への届け出が必

要です。

死亡、転入・転出の届け出がな

いと、いつまでも台帳に登録され

たままとなり、お知らせのお手紙

などを送付してしまいますので、

必ず届け出るようにしてください。

また、転居の際にも連絡をお願い

します。

問 本庁住民課 環境保全係

☎ 43-2800（直通）

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第1係

☎ 55-3113（直通）

集落営農に取り組みませんか

県では、地域農業を維持・発展

させる有効な手段として「集落営

農」を進めています。

集落営農とは

集落営農とは、集落で営農につ

いて話し合い、合意のもと、共同

で作業をしたり機械や施設を共同

利用しながら、集落ぐるみで営農

活動を行うものです。

取り組みへの支援

集落営農の組織化や組織のステ

ップアップに向け、県の「集落営

農・拠点ビジネス支援事業」をご

活用ください。

集落営農は、まず話し合いから

スタートです。集落営農について

詳しく知りたい方は、お近くの農

業振興センター、農業改良普及所、

市町村の農業担当課、JAにご連

絡ください。

問 高知県農業振興部

地域農業推進課 集落営農担当

☎ 088-821-4807

黒潮町役場 農業振興課

農業振興係

☎ 43-1888（直通）



黒潮町農業委員名簿

(任期:平成25年3月19日まで)

上段より、氏名・電話番号・担当地区

◎=会長 ○=会長職務代理者



矢野 元

☎55-7241

市野瀬・佐賀橘川
拳ノ川

○大石 正幸

☎55-7447

川奥・荷稻・鈴
中ノ川

西尾 純一

☎55-2547

不破原・市野々川
小黒ノ川

藤本 和男

☎55-2455

伊与喜・藤縄



吉門 弘和

☎55-2448

熊井・熊野浦



弘瀬 正彦

☎55-2650

佐賀(横浜を除く)



濱口 博一

☎55-2663

佐賀(横浜)・白浜
灘

平野 幸敏

☎44-1917

伊田・有井川



金子 寿人

☎44-1192

蜷川



金子 孝子

☎44-1580

上川口



伊芸 精一

☎43-2544

浮津・鞭



田辺 尚実

☎43-3841

口湊川・奥湊川



堀 孝

☎43-1841

大屋式・本谷・大井川
田村・加持本村

中澤 智宏

☎43-2697

早咲・小川



松並 作

☎43-3606

浜の宮・町・万行



篠田 正近

☎43-0133

錦野・入野本村
芝

池内 弘道

☎43-0197

上田の口・緑野
下田の口

福留 保男

☎43-1572

馬荷



尾崎 澄夫

☎43-4377

御坊畑・大方橘川



萩森 末喜

☎43-1765

田野浦



◎井上 道明

☎43-3556

出口

問 農業委員会事務局

☎ 43-1888

田や畑といった農地は、農業者にとって生活の基盤であり、また、私たちの食糧を供給する重要な土地でもあります。住宅建築や墓地の移転などで農地を転用する場合、農地法に基づく県の許可を受けなければなりません。転用行為を計画されている方は、必ず着手する前に、地元の農業委員または農業委員会事務局までご相談ください。

農地を転用する場合には農地法による手続きを！

相談

行政書士 無料相談

遺言、相続、老後の生活、そのほか暮らしと官公署に関わる手続きについて無料相談を行います。

日時 10月1日(土)

午前9時30分～午後2時

場所 四万十市立中央公民館

1階 創作室

問 高知県行政書士会幡多支部

事務局(河野)

☎ 090-3461-0535

ご存じですか 公証制度

10月1～7日は「公証週間」です。

「公証制度」とは、皆さんが不動産の売買・金銭の貸し借りなどの重要な契約を交わしたり、遺言をされたりする際、法務大臣の任命する「公証人」に依頼して、法的に特別の証拠力が認められている文書(公正証書)を作成することにより、後日のトラブル防止と、取引や財産の安全の確保を図る制度です。

公証週間中は、全国一斉に広報活動や無料相談が行われます。

無料公証相談

日時 10月1日(土) 午前10時～

正午、午後1時～4時

場所 中村公証役場

(四万十市大橋通6-3-7)

第一とらやビル4階

※事前予約制。電話相談はできません。

申・問 中村公証役場

☎ 34-1728

法務局くらしの相談所

高知地方法務局では、四国一斉で、法務局の業務に関する1日無料相談所を開設します。予約は不要です。

日時 10月2日(日)

午前10時～午後3時

相談内容

登記・供託・戸籍・国籍・人権擁護などに関する相談、公正証書に関する相談

場所 高知地方法務局四万十支局

(四万十市右山五月町3-12)

問 高知地方法務局総務課

☎ 088-822-3331

当日の連絡先

☎ 090-8972-2001

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、高齢者や障がい者の人権問題解消に向け、電話相談の強化週間を実施します。期間中は、土・日曜日でも受け付けます。また、平日は時間を延長し、午後7時まで受け付けます。

実施期間

9月5日(月)～11日(日)

時間

午前8時30分～午後7時

※土・日は午前10時～午後5時

開設場所

高知地方法務局人権擁護課

☎ 0570-003110

(全国共通ナビダイヤル)

相談内容

介護者からの肉体的・心理的虐待あるいは家族などによる経済的虐待、就業差別、暮らしの悩みごとなど、高齢者・障がい者をめぐる人権問題を

※相談は無料、秘密は厳守します。

問 高知地方法務局人権擁護課

☎ 088-822-3503

弁護士資格のある人権擁護委員による人権相談所のご案内

四万十人権擁護委員協議会と高知地方法務局四万十支局では、特設人権相談のほか、弁護士資格のある人権擁護委員による人権相談を2カ月に1度、四万十支局において開設します。

開設日

奇数月の第2水曜日

9月14日(水)・11月9日(水)・平成

24年1月11日(水)・3月14日(水)

時間

午後1時30分～3時30分

※相談時間は一人30分以内

その他

事前予約制

※相談は無料、秘密は厳守します。

○開設場所・お問い合わせ

高知地方法務局 四万十支局
(四万十市右山五月町3-12)

☎ 34-1600



職場でのトラブル解決 サポートします

高知労働局では、県内の各部署に総合労働相談コーナーを設置し、労働関係に関するあらゆる分野の相談に応じるとともに、労使間における個別労働紛争（不当解雇、労働条件の引き下げなど）の適切かつ迅速な解決を図っております。女性相談員も配置しています。お気軽にご相談ください。

問 四十万総合労働相談コーナー
☎ 0880-35-3148

おしらせ

これからの森林を考えよう 森林環境税 地域座談会

高知県では、平成15年度に全国で初めて森林環境税を導入し、森林環境の保全をはじめ、県民参加による森づくり活動や、森林環境教育、シカ被害対策などに活用しています。

その森林環境税の課税期間が平成24年度末で満了することから、今後の森林環境税のあり方について、県民の皆さんとともに考える

座談会を開催します。

座談会では、地域で活躍されている県民の方々による意見交換会やワークショップを行います。当日は、一般参加の方もご自由に傍聴いただけます。

日時 9月16日（金）

午後6時30分～8時30分

場所 高知県幡多総合庁舎

問 高知県林業振興・環境部
林業環境政策課木の文化担当

☎ 088-821-4586

対人関係療法を学ぶ 幡多ブロック精神障がい研修会

西南地域精神障害者家族会連合会は、地域に根ざした精神保健福祉の充実を目指して活動しています。

このたび、左記の日程で講演会を開催することになりました。

障がいの有無にかかわらず、ともに支えあう地域づくりに関心のある方のご参加をお待ちしています。

日時 10月12日（水）午前10時～

正午（9時30分受付開始）

場所 四十万市立中央公民館

2階 大ホール

テーマ 対人関係療法を学ぶ

講演 「対人関係の悩みを解決し、対人関係から力をもらおう」

講師 水島広子（このろの健康クリニック院長 水島広子先生）

問 幡多福祉保健所健康障害課

☎ 34-5124

毎年10月1日は「浄化槽の日」

この「浄化槽の日」は、浄化槽の設置や管理方法などについて定めている浄化槽法が昭和60年10月1日に全面施行されたことを記念して制定されました。

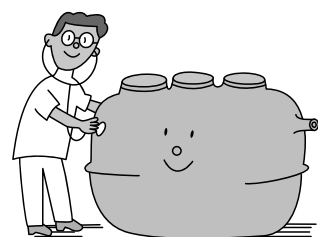
合併処理浄化槽はトイレの水洗化で快適な生活が楽しめるだけでなく、きれいな水を川などの自然に帰し、美しく豊かな自然を守ります。

平成13年4月からは、単独処理浄化槽の新設が原則禁止され、地球にやさしい合併処理浄化槽の設置がすすんでいます。

浄化槽は下水道と同程度の汚水処理性能を持つものですが、正しい使い方と適正な維持管理がなされない、本来の機能を十分に発揮することができません。

合併処理浄化槽の普及促進を図

り、保守点検・清掃・法定検査をきちんと行って、高知県の美しい自然をみんなで見守っていきましょう。



☆保守点検は定期的に行うことが義務付けられています。専門知識を持つ資格のある業者に委託することをおすすめします。

☆清掃は年1回以上の実施が義務付けられています。市町村長の許可を受けた業者に頼みましょう。

☆法定検査は、浄化槽の機能が十分発揮されているか確認する大変重要な検査です。年1回必ず指定検査機関で受けることが義務付けられています。

◆指定検査機関

高知県環境検査センター

☎ 088-860-2400

問 本庁住民課衛生センター

☎ 44-1185

募集

「食品産業」の担い手育成講座

高知大学では、食品産業の中核人材の育成を目的に実施している土佐FBC（フードビジネスクリエーター）人材創出事業の幡多地区特別講義の受講生を募集します。農水産業および食品加工産業に携わる方々、JAや自治体職員など、幅広い皆さんの受講をお待ちしています。応募書類は問い合わせ先へご請求ください。

募集人員 30名程度

※原則全ての講義に参加可能な方

募集期限 9月26日(月)

授業期間 10月8日(土)～12月4日(日) ※土日を中心に12回実施

受講場所 四万十市立中央公民館

受講料 無料

問 高知大学農学部内 土佐FBC

C人材創出拠点(浜口・坂本)

☎ 088-864-5158



平成23年度 幡多中央消防組合 職員採用資格試験

幡多中央消防組合では、平成24年度採用予定の職員採用資格試験を行います。

試験職種 消防職(2名程度)

受験資格など

昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、採用後は、幡多中央消防組合管内に居住し、通勤可能な人。

第一次試験

日時 10月16日(日)

午前8時40分集合(時間厳守)

場所 四万十市立中村中学校

受付期間

9月5日(月)～22日(木)

午前8時30分～午後5時15分

(土、日、祝日を除く)

受験申込書設置場所

幡多中央消防組合消防本部・四

万十消防署・黒潮消防署・四万十

消防署西土佐分署・四万十市役所・

黒潮町役場 ※ホームページから

もダウンロードできます。

問 幡多中央消防組合消防本部

総務課 総務係(上岡・梶原)

☎ 34-5881(直通)

HP <http://hata-ffa.jp/>

・・・ 防衛省 平成23年度各種学生 募集案内 ・・・

募集種目	受付期間	1次試験期日	受験資格	試験会場
防衛大学校学生	9月5日(月) ～ 9月30日(金)	11月5日(土)・6日(日)	高卒(見込含) 平成24年4月1日現在で21歳未満の方	高知市内
防衛医科大学校学生		10月29日(土)・30日(日)		
看護学生 (看護師養成)		10月22日(土)	高卒(見込含) 平成24年4月1日現在で24歳未満の方	

○お問い合わせ 自衛隊四万十地域事務所

☎ 35-3096

くろしおスポーツ!

第25回全日本小学生男子ソフトボール大会

(8月5～8日/福井県福井市)

東又ジュニアーズ

東又ジュニアーズは、佐賀小、四万十町の東又小・仁井田小、須崎市の吾桑小の連合チーム。2年連続で全国大会に出場し、今回初のベスト16入りを果たしました。

【全国大会結果】

1回戦 東又4-1志都美・旭

ケ丘スポーツ少年団(奈良県)

2回戦 東又4-2佐野ソフト

ボールズスポーツ少年団(茨城県)

3回戦 東又0-9岡山少年ソ

フトボールクラブ(岡山県)

【佐賀小ソフトボール部選手】

明神遙己⑩

明神鋭季⑭

明神慶汰⑯

明神 広⑪

※○は背番号。



第18回いごつそう

アクアスロン大会



7月24日、佐賀港西にある横浜海岸を主会場に、第18回いごつそうアクアスロン大会が開催されました。

当日は太陽が照りつける真夏の天気となりましたが、1都2府12県から、過去最多となる198名の参加がありました。

北は東京・埼玉から南は鹿児島県まで、9歳から68歳までの「いごつツマン」が勢ぞろい。参加者は、本大会最大の特徴であるアップダウンの激しい過酷なコースに挑みました。

開会式では、漁師町で古くから漁船の安全と大漁祈願を願い行われてきた「舟歌」が披露され、響き渡る歌声に会場が引き込まれました。



「舟歌」
浜町優介さん



「選手宣誓」
打井健太さん

レースは、序盤から高校生男女が引つ張る展開となり、さまざまなドラマが繰り広げられ、勇気あるリタイアを除き184名が難コースを完泳・完走し、無事に事故もなく終了しました。

また、毎年恒例となっている表彰式後の「お楽しみ抽選会」では、しめじセットやカツオのたたきをはじめ、黒潮町の特産品に会場は大盛り上がり。今大会も大成功のうちに幕を閉じました。

【ジュニア個人の部】

男子 ①廣光諒輔 ②恒川涼至

③市川晃椰

女子 ①松岡杏実 ②新谷晏菜

③山本玲奈

【中学生個人の部】

男子 ①桜木大地 ②森光司郎

③矢野勝雅

【一般の部・初カツオ】

男子 ①山下泰史 ②田中祐馬

③永野敦士

女子 ①細木菜々恵 ②池田悟子

【一般の部・こぎカツオ】

男子 ①西川浩司 ②村上広樹

③増田久人

女子 ①植村多美 ②大河内昌子

【一般の部・戻りカツオ】

男子 ①幸野利彦 ②朝倉壽信

③越智一嘉

女子 ①堀川美香 ②松岡廣子



【団体リレーの部】

①堀川・植村 ②チーム仏生山

③I♡hossis

【県民スポーツフェスティバルの部】

①地引光二 ②筒井洋一 ③有澤

記朗 ④竹崎 弘 ⑤川崎 誠

第18回いごつそうアクアスロン大会について(お礼)

7月24日に、過去最多となる198名の参加者をお迎えして、第18回いごつそうアクアスロン大会を盛大に開催いたしました。

大会当日は、日差しも強く真夏日となりましたが、事故もなく無事に終了することができました。これも、暑い中ボランティアでスタッフとして協力してくださった皆様のおかげです。

本当にありがとうございました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。



いごつそうアクアスロン大会
実行委員会

実行委員長 岸本四郎

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

佐賀図書館

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

大方図書館

(●の日は休館日です。)



10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

大方民踊クラブ発足48周年記念発表会

大方民踊クラブでは、発足48周年を記念し、次のとおり発表会を開催します。私たちの踊りをぜひ見に来てください。お待ちしております。

【日 時】10月8日(土)
開場 12:00
開演 13:00
【会 場】ふるさと総合センター(黒潮町入野176-2)
【入場料】無料
【主 催】大方民踊クラブ
【後 援】黒潮町文化協会(事務局:文化振興係)他

あたらしくはいった本のご紹介

- 澤をつくし
- 黄泉から来た女
- 死ぬ気まんまん
- 石川遼の育て方
- ママのちょっと早めのラブレター
- 知らないとももらえないお金の話
- きょう一日。
- その日にまで
- おはようあさごはん
- そうべえふしぎなりゅうぐうじょう

北原亜以子/著
内田 康夫/著
佐野 洋子/著
石川 勝美/著
近藤 卓巳/著
佐佐木由美子/著
五木 寛之/著
吉永 南央/著
真珠まりこ/著
たじませいぞう/著

◆開館時間

大方図書館

火・金

午前10時～午後6時

土・日

午前10時～午後5時

【佐賀図書館】

月・金

午前10時～午後6時

※午後1時～2時まで閉館

◆貸出冊数・期間

本

一人5冊・2週間

雑誌

一人3冊・2週間

ビデオ・CD・DVD

一人2点・1週間

★返却期限は必ず守ってください。

返却期限を過ぎると督促を行い、その後貸出停止の処理を行います。

★借りた本やビデオなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。

◆返却するとき

大方・佐賀どちらの図書館でも返却ができます。

休館日に返却する時は、各図書館にあるブックポストに入れてください。

ビデオ・CD・DVDは、できるだけ開館時の受付窓口へ返却してください。

お問い合わせ

大方図書館

43-0120(直通)

佐賀図書館

55-3150(直通)

<http://akatsuki-town.kurashio.lg.jp>

〈水道給水工事指定店 当番一覧表〉

月	日	大方地域		佐賀地域	
9	12～18	前田電工	平野住設	(有)弘瀬建設	
	19～25	吉本水道	河野電機設備	(株)土居建設	谷口水道
	26～30	大方設備センター	野村企画設備	拳ノ川住設	(有)西部総建
10	1～2	大方設備センター	野村企画設備	拳ノ川住設	(有)西部総建
	3～9	(株)中村住設大方営業所	道倉水道	山本建設(株)	(有)森田建設
	10～16	前田電工	平野住設	(有)弘瀬建設	

●当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応いたします。

店 名	電話番号		住 所	店 名	電話番号		住 所
	事務所	自宅			事務所	自宅	
大方設備センター	43-1420	43-1483	入野769	拳ノ川住設	55-7371	55-7114	拳ノ川1781
河野電機設備	43-1022		入野2878	(有)西部総建	55-2825		伊与喜38-2
(株)中村住設大方営業所	43-0211	43-2061	出口372-2	谷口水道	55-2316		佐賀2773
平野住設	44-1513	44-1117	伊田2100	(株)土居建設	55-2133	55-2363	伊与喜43-5
前田電工	43-1149	43-1546	入野1574	(有)弘瀬建設	55-2121		佐賀1990
道倉水道工務店	43-2096		浮鞭3558-8	(有)森田建設	55-3621	55-2420	藤縄5-1
吉本水道工務店	43-2024		入野544-4	山本建設(株)	55-3141	55-2076	佐賀2988
野村企画設備	43-4665		田野浦1593				

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 水道係 ☎43-2114(直通)

くろしおつ子を紹介します！



町内在住の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょに紹介します。
子どもたちの成長の記念に写真を掲載してみませんか？掲載希望の方は、
左記まで写真（デジカメの場合はデータ）とメッセージをお持ちください。
○お問い合わせ 本庁総務課企画振興係 43-2177（直通）



森田 創太くん
〈平成21年10月7日生まれ〉
森田 菜月ちゃん
〈平成21年10月7日生まれ〉
兄妹仲良く元気に育ってね。〈ママより〉



山下 旺海くん
〈平成22年8月12日生まれ〉
元気も笑顔もいっぱい
のたくましい男になってね。
〈母ちゃんより〉



布村 琥心郎くん
〈平成22年9月18日生まれ〉
元気にすくすく兄ちゃん
姉ちゃんと仲良くね。
〈おばあちゃんより〉



金子 瑛太くん
〈平成21年12月7日生まれ〉
いつも楽しい瑛太♡お姉
ちゃんと仲良く元気いっ
ぱい大きくな〜れ!!〈母より〉



山崎 才花ちゃん
〈平成22年1月12日生まれ〉
才花のおかげで家族みん
なにここにです。ありがと
う!〈母より〉



「はたフェス2011 今年も四万十」

日時 9月24日(土)
9:00~20:00 **初開催!**
場所 四万十市入田キャンプ場
(雨天時 安並運動公園体育施設)
幡多6市町村の「食」「自然」「文化」な
どの魅力を発信し、若者からお年寄
りまで幅広くつながれる企画・出店・
出演が大集合! 関西からも多数のア
ーティストが参加します!
問 はたフェス実行委員会事務局
(社)中村青年会議所内 43-2692

◆ 9月の予定
おでかけ広場
(午前9時30分~11時30分)
6日(火)ふれあい遊び
20日(火)園庭遊び
場所/佐賀保育所一時保育室
いっしょに遊ぼう
(午前9時30分~11時30分)



9月は子育て支援アドバイザー
の方に来ていただいて、子育て学
習会を行います。たくさんの方の
参加をお待ちしています。
日中はまだ暑いですが、朝夕は
しのぎやすくなりました。夏の疲
れが出る時期です。生活リズムを
整えて、体調を崩さないよう気を
付けてください。

地域子育て支援センター通信

7日(水) ふれあい遊び
14日(水) 作って遊ぼう
21日(水) 誕生会
28日(水) 園庭遊び
場所/子育て支援センター
子育て学習会のお知らせ
講話「乳幼児の心と身体の発達」
実技「親子のふれあいスキンシ
ップ」・個別相談
◆ 第1回 佐賀地区
9月8日(木) 午前10時~正午
場所/総合センター2階大ホール
◆ 第2回 大方地区
9月16日(金) 午前10時~正午
場所/子育て支援センター
問 地域子育て支援センター
(大方中央保育所内)
43-0512(直通)